

石川県から世界へ 新たな自分への一步を踏み出そう！



海外
インターンシップに
参加することで
得られるもの

海外でのインターンシップ・プログラムは、普段の学生生活では出会えない貴重な経験が盛りだくさんです。こうした経験は、グローバル人材として必要な様々な能力を身に付ける機会であるとともに、自分の視野や可能性を広げ、新たな自分への一步を踏み出すきっかけとなってくれるでしょう。



行動を 起こす力

正解のない課題に対して
自分の頭で考え
解決を目指して行動する！



国際感覚の習得、 異文化への理解

日本とは異なる文化の中で
言語や価値観、考え方が異なる
人々と一緒に働くことは
日本ではできない経験！



コミュニケーション 能力

言葉が上手く伝わらない中で
自分の言いたいことを伝える力
相手の言いたいことを
理解する力を磨く！



かけがえのない 仲間との出会い

学校や年齢も違う学生と
共に悩み、協力しあう
ことで得られる仲間！



英語ができなくても、
はじめての海外でも、大丈夫！

Ｑ

英語に自信が
無いのですが…

英語はできるに越したことはないですが、
大事なのはコミュニケーション能力です。
日本語も英語も通じない方々と一緒に
働くうえで大切なのは積極的に自分の
思いを伝える力です。

Ｑ

海外に行ったことが
なくても大丈夫？

海外に初めて行く参加者もたくさんいます。
興味がなかった学生が参加をきっかけに、
海外勤務に興味と自信を持ち、海外勤務できる
企業が就活での優先事項になった参加者も
います。また、更なる成長を目指して海外留学
した参加者もいます。

君の参加を待っています！

派遣期間 8月～9月頃（約2週間） 派遣先 タイ、ベトナム

対象者 県内高等教育機関の学生で、大学3年生以上
（短期大学は全学年、高等専門学校は4年生以上が対象。大学院生含む。年齢30歳未満が対象）

費用 100,000円程度
※為替変動等により変更の可能性があります。

連絡先 石川県企画振興部企画課
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
TEL:076-225-1318 FAX:076-225-1315
UIC 公益社団法人 大学コンソーシアム石川
〒920-0962 石川県金沢市広坂2丁目1番1号
しいのき迎賓館3階
TEL:076-223-1633 FAX:076-223-1644

石川県 海外インターンシップ

検索



▲詳しくはこちら



「海外 Overseas Internship Program インターンシップ プログラム タイ ベトナム」



石川県・公益社団法人 大学コンソーシアム石川

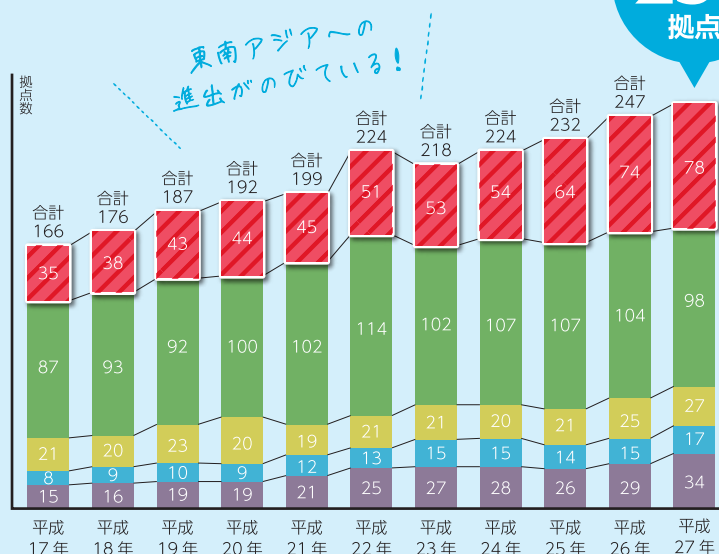
就職活動の前に 海外で インターンシップだ。

近年、グローバル化が急速に進み、石川県の企業も世界に目を向け、アジアをはじめ世界各国に進出しており、国際的に活躍できるグローバル人材の必要性が高まっています。

こうしたことから、県と大学コンソーシアム石川、県内企業が連携し、成長著しい東南アジアに進出する石川県ゆかりの企業でのインターンシップを実施し、次代の石川を担うグローバル人材を輩出するものです。具体的には、タイ・バンコックコマツ社 (Bangkok Komatsu Co.,Ltd.)、ベトナム・三谷産業子会社において、約2週間の就業体験に取り組みます。

企業が海外に進出するのは当たり前。
そんな時代になりました。

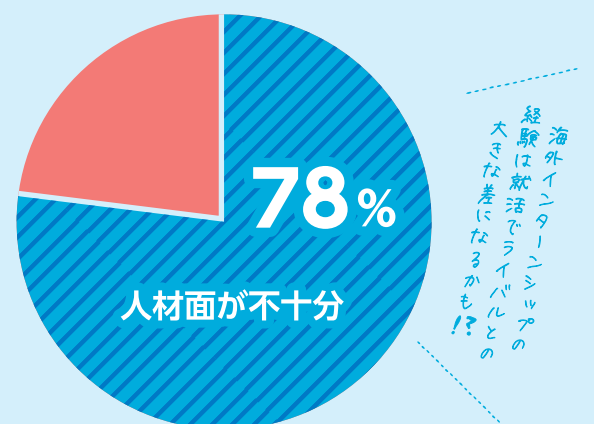
石川県内企業の海外拠点数の推移



東南アジア 中国 アメリカ ヨーロッパ その他

イマドキ企業は
グローバル人材を求めている！

海外展開を検討している県内企業が
直面する課題（企業アンケート結果）



出典：石川県商工労働部産業政策課「石川県産業人材戦略（平成26年5月）」

海外展開を検討している県内企業の大部分が、人材面が不十分といった課題に直面している。

企業ヒアリングにおいても、「海外勤務の希望者が少ない」、「海外体験を通じ国際感覚を持たせることが重要」といった声も出ていることから、市場のグローバル化に対応した人材の育成・確保を強化していくことが求められている。



海外で得られる経験は無限大！

プログラム詳細

掲載内容は平成28年度に実施したプログラムです。平成29年度のプログラムは内容が異なる場合があります。

派遣先 ➡ タイ

建設機械生産工場で、製造・生産管理等の業務を行います。
具体的には、ショベルカーの製造工程における加工や組立の作業効率化に向けた方策を検討します。
その他、現地大学生との交流活動等も実施します。

受入企業 Bangkok Komatsu Co.,Ltd. (バンコックコマツ株式会社)
期間 8月下旬頃(約2週間) 参加学生 6名程度

	AM	PM
day1	小松発	タイ・バンコク着
day2	オリエンテーション	現場研修
day3	現場研修	現場研修
day4	現場研修	現場研修
day5	現場研修	現場研修
day6	現地大学生との交流活動	現地大学生との交流活動
day7	現地大学生との交流活動	現地大学生との交流活動
day8	休日	休日
day9	関連企業訪問	関連企業訪問
day10	現場研修	現場研修
day11	プレゼンテーション準備	プレゼンテーション準備
day12	プレゼンテーション	修了式
day13	タイ・バンコク発	小松着

派遣先 ➡ ベトナム

ベトナム社員向けの人事・教育の仕組みづくり等の業務を行います。
具体的には、ベトナム社員への聞き取り調査等を行い、社員のモチベーションアップの方策を検討します。
その他、現地大学生との交流活動等も実施します。

受入企業 Aureole Expert Integrators Inc. (AXIS社)、Aureole Information Technology Inc. (AIT社) など (いずれも三谷産業株式会社 子会社)
期間 9月上旬頃(約2週間) 参加学生 4名程度

	AM	PM
day1	小松発	ベトナム・ホーチミン着
day2	オリエンテーション	現場研修
day3	現場研修	現場研修
day4	休日	休日
day5	現場研修	現場研修
day6	現場研修	現場研修
day7	フィールドツアー	フィールドツアー
day8	現地大学生との交流活動	現地大学生との交流活動
day9	現地大学生との交流活動	現地大学生との交流活動
day10	ジェトロ・ホーチミン事務所訪問	関連企業訪問
day11	現場研修	関連企業訪問
day12	現場研修	現場研修、ベトナム・ホーチミン発
day13	小松着	小松着



“海外で働くことの イメージがつかめた”



海外で働く日本人の声を聞き
「海外で働くこと」を実感

金沢星稜大学 経済学科 3年
瀧 詩央里さん



参加したキッカケは？

高校時代は英語が苦手で、「私は絶対に日本から出ない！」と思っていました。しかし受験勉強で英語の面白さに気づき、大学入学後、フィリピンやオーストラリア、カナダへ留学するうち、「海外で働きたい」と考えるようになりました。このプログラムを志望したのは、就職活動をするためには**語学研修よりも海外インターンシップの方が自分の武器になると考えた**からです。

参加して何を得ましたか？

ベトナムの大学生との交流も刺激的でしたが、実際に海外で働く「日本人の声」を生で聞き、「海外で働く」ということを**具体的に実感**できたことが何よりの収穫でした。

これからの目標は？

就活ではグローバル展開する企業を目指し、海外で働くチャンスをつかみたいと思っています。



文系でもチャンスがたくさん
日本のものづくりを世界に広げたい

金沢工業大学 心理情報学科 3年
中村 理紗子さん



参加したキッカケは？

大学の授業で実践的な英語を学び、海外で仕事に就くことに漠然とした憧れを抱くようになりましたが、具体的なイメージが描けませんでした。そこで、**自分の夢をより具体化させるために**、このプログラムに参加しました。

参加して何を得ましたか？

私のような**文系**の人間でも海外で働くチャンスがたくさんあることを知り、さらに**日本人が海外で実際にどんな仕事をしているのか、自分の目で確かめられたことは大きな成果**だったと思います。帰国後は単に「海外で働きたい」というのではなく、「海外に行って何をしたいか」と考えるようになりました。

これからの目標は？

就活では海外に展開するメーカーを目指し、将来的にはこれまで学んできた心理学を生かしながら、日本のものづくりを世界に広げていきたいと思っています。



“世界を舞台に活躍したい という思いが、 より強くなった”



「海外で働きたい！」
思いがますます募る

金沢大学大学院 自然科学研究科 博士前期 1年
坂下 凪浩さん



参加したキッカケは？

これから企業に就職するなら、国内より海外、特に成長著しい東南アジアの方がよりスケールの大きな仕事ができるのではないかと、と思っています。とはいえ、**日本で座学中心の授業を受けるだけでは海外で働く適性が自分にあるのか判断できないので**、それを確かめるために参加しました。

参加して何を得ましたか？

文化がまったく異なる人々との交流や**海外で活躍する日本人の姿**、さらに現地の国民性に合わせて工夫されたものづくりの現場を目の当たりにして、ますます「海外で働きたい」という思いが募りました。

これからの目標は？

目指す将来像や志望動機が明確になったので、単に内定を取るためでなく、**実際に働くことをイメージしながら就活に臨めそうです。**



世界相手に仕事することが
「憧れ」から「目標」に

金沢工業高等専門学校 グローバル情報工学科 4年
山形 健斗さん



参加したキッカケは？

将来は海外の大学院に進学し、そのまま海外展開する企業に就職したいと考えています。志望はIT業界ですが、今回の海外インターンシップでは**工場の生産効率アップに取り組むプログラム**を選びました。**複雑化、多様化するビジネスの課題を解決する力を身につけるには、畑違いの経験から得る幅広い視野が必要**と考えたからです。

参加して何を得ましたか？

工場に勤務する現地の人たちと交流するなかで、これまでの留学経験で培った語学力を生かすことができました。さらに、**様々なバックグラウンドを持つ海外の人たちに対する適応力やコミュニケーション能力も養うことができた**と思います。今回の経験によって、**世界を相手に仕事することが「憧れ」ではなく、実現可能な「目標」になったことが**一番の収穫です。



“自分に足りないものが 見つかった”



ベトナムに
行きました！



海外インターンを通して やりたいことが明確に

金沢工業大学大学院 工学研究科 博士前期 1年
矢部 勇多さん



参加したキッカケは？

大学4年の時、初めて海外に行き、国内より海外で就職した方が自身の成長につながる、と考えるようになりました。海外インターンシップを志望したのは、**単なる留学ではなく、自分の興味のある国や企業に向き、海外で働く日本人の話を聞けることが魅力的だった**からです。

参加して何を得ましたか？

私はいま、工学を研究していますが、このプログラムを通して経営や人材育成の分野に興味を持つようになり、**将来、自分のやりたいことが明確になりました。**

これからの目標は？

いまの私には「やりたいこと」があっても「やれる力」はありません。そこで**新たに1年間、アメリカの大学へ交換留学することに決めました。自分のやりたいこと、さらにそのためには何を勉強したらよいかを明確にしてくれた**このプログラムに感謝しています。



タイに
行きました！



自分の課題を知って モチベーションアップ

金沢工業大学 航空システム工学科 3年
佐藤 大輔さん



参加したキッカケは？

子どものころから飛行機が大好きで、大学では航空システムを勉強しています。将来は航空業界に就職し、航空機のエンジンを作る仕事に携わるのが夢です。航空機は現在、アメリカでしか生産されていませんが、これから東南アジアなど世界に広がっていくことが予想されます。そうした時代のトレンドを踏まえ、**発展目覚ましい東南アジアを自分の目で見ておきたい**と志望したのが、このプログラムです。

参加して何を得ましたか？

今回が初めての海外でしたが、タイでの経験を通して痛感したのが「海外で働くには自分の英語力はまだまだ足りない！」ということです。**英語力の無さを肌で実感できたことで、帰国後は以前にも増して英語の勉強に取り組むことができています。**海外インターンシップは**自分の課題を発見し、その解決のために努力するモチベーションアップにも良い手段です。**



タイに
行きました！



英語力を海外で試す 培った人脈も大切に

金沢大学大学院 自然科学研究科 博士後期 1年
金澤 推さん



参加したキッカケは？

将来はエンジニアとして海外で働きたいと考えています。**自分の英語力が海外の仕事の場で通用するのか試してみたくて、このプログラムに参加しました。**

参加して何を得ましたか？

英語を話すことにに関して苦手意識はなかったのですが、タイ滞在中、英語でレポートを書くことを求められたときは、かなり苦労しました。**海外で働くには、英語のライティングも絶対不可欠だと分かったので、帰国後は文法を1から勉強し直しています。**また、**タイで知り合った人とは帰国後も交流を続けており、こうした人脈はいざ海外で働くことになった時、私のかけがえのない財産になる**と思っています。これから海外インターンシップに参加する人は、「帰国後の交流」もぜひ大切にしてください。



“新たな興味や、 学びが芽生えた”



ベトナムに
行きました！



世界のどこでも通用する 課題解決力を養う

金沢工業大学 経営情報学科 3年
池田 梨花さん



参加したキッカケは？

大学ではITを活用した経営を勉強しています。卒業後は、地域企業が抱えている課題を解決するコンサルティング企業に就職し、海外で仕事をしたいと考えています。今後、**社会のグローバル化が進むなかで、仮に地域に立脚する企業であっても、世界を知ることは不可欠**です。このプログラムは、もともと関心の高かったアジアで人材育成コンテンツづくりを経験できることから、**自分のスキルやマインドを高めようと参加を決めました。**

参加して何を得ましたか？

仲間とともに仮説を立て論理的に検証し、**世界のどこでも通用する課題解決力が身についた**のではないかと満足しています。**海外に進出する企業はアグレッシブかつエネルギッシュ**です。参加することで**就活の原動力となるパワーを**もらうのいいと思います。



タイに
行きました！



海外インターンで経営に興味 可能性を広げ、人生の転機となる

金沢工業高等専門学校 グローバル情報工学科 4年
室井 洸星さん



参加したキッカケは？

高専2年の時にベルギーにホームステイ、3年時では1年間ニュージーランドに留学しましたが、テーマはあくまで「学ぶ」でした。そこで、**「海外で働く」ということがどういうことなのかを知るために、海外インターンシップに挑戦**しました。

参加して何を得ましたか？

私の専攻はコンピュータ・プログラミングですが、タイの建設機械生産工場で経営の視点から**品質管理業務を経験**するうち、**もっと経営を深く学びたい**と考えるようになりました。

これからの目標は？

そのため高専卒業後は大学に進学し、これまで学んだITの知識を生かしながら経営の勉強をしたいと思っています。そういった意味でも、海外インターンシップは、**私にとって自分の可能性を広げ、人生の転機となる貴重な体験**でした。



タイに
行きました！



勇気を出してチャレンジ 予想を超えた楽しさに出会う

金沢工業大学大学院 工学研究科 博士前期1年
出澤 智輝さん



参加したキッカケは？

少子高齢化、人口減少社会を迎えた日本では今後、海外で働くことが当たり前になると言われています。私自身も、「いずれ海外で働くことになるだろう」という予感を抱いています。海外旅行は社会人になっても行けませんが、**海外インターンシップは学生のうちしかできない。そう考えて参加**しました。

参加して何を得ましたか？

実をいうと英語にあまり自信がなく、初海外ということもあって、不安もありました。しかし、**勇気を出して新しい世界に飛び込んでみると、予想をはるかに超えた楽しさ**がそこにはありました。もちろん、企業から与えられた課題など困難もありましたが、一緒に参加した仲間たちと乗り越えることで充実感も味わえました。私が**海外インターンシップで学んだことは、「チャレンジすることの大切さ」**です。





“海外インターンシップの経験が就職に結びついた”

三谷産業株式会社

就職



ベトナムに行きました！



海外インターンで視野を広げ 希望企業に就職

石川県立大学大学院 生活資源環境研究科 博士前期2年
富澤 真美さん



参加したキッカケは？

高校時代、カナダでホームステイを経験し、グローバルに展開する企業で働きたいと思うようになりました。大学に入って**エネルギーな東南アジアに興味を覚え、その経済成長を肌で感じたい**とこのプログラムに参加しました。

参加して何を得ましたか？

私は当初、研究職志望でしたが、ベトナムで現地社員向けの教育コンテンツの作成を経験し、**大学のキャンパスでは感じることができない刺激や熱量を得たことで視野が広がり**、研究職だけでなく総合職でも就活に臨みました。その結果、海外インターンシップでお世話になった希望企業である三谷産業への入社が決まり、機能性食品などを扱うケミカル事業部に配属されることになりました。

これからの目標は？

就職後は学生時代に学んだ食品科学の知識を生かしながら、**いずれ日本と世界の架け橋になるような仕事をしたい**です。

株式会社小松製作所

就職



タイに行きました！



海外インターンシップを経験し 自分の中の「壁」を取り払う

金沢工業高等専門学校 機械工学科5年
中野 晋さん



参加したキッカケは？

私は幼少期から建設機械に興味があり、毎週のように父と小松製作所の事業所を見学していました。そして、いつか私も建設機械に携わる仕事がしたいと考えていました。バンコックコマツでのインターンシップを経験できるこのプログラムは、私の目標を実現させる絶好の機会だと感じ、応募しました。

参加して何を得ましたか？

海外に対しては自分のなかで高い「壁」を作っていました。日本のように親切でなく、冷たいというイメージがあったのです。しかし**今回の経験で、その壁を取り払うことができ、「海外に出て働きたい」と思えるようになりました。**

これからの目標は？

29年度から、目標だった小松製作所で働くことになりました。子どもの頃からの夢を実現して、高度な運転技術を組み込んだICT建設機械の開発に携わり、世界のユーザーが求めている高品質で使いやすく、何より安全な機械を開発したいです。皆さんもチャンスがあればぜひ海外インターンシップを経験して下さい。確実に今後の人生の財産となります。



“グローバルな視点を持ち 積極的にチャレンジする 人材が求められている”



海外インターンシップは学生と 企業の貴重な出会いのチャンス

三谷産業株式会社
人事部人事部 採用・研修課長 加藤 正晴さん
採用・研修課 山本 新さん



日本を飛び出し、海外体験してみたいという学生は、魅力的な人材です。企業にとって海外インターンシップは、アクティブなマインドを備えた学生と出会う貴重なチャンスでもあります。

さまざまな課題に直面するビジネスの最前線で求められるのが、柔軟な発想で課題を解決する能力です。そこで当社の海外インターンシップでは期間中、与えられた課題にチームで取り組む課題解決型プログラムを実施しています。

海外インターンシップを経験した学生は、異文化を知ること幅広い視野を持つとともに、難易度の高い課題を乗り越えることで自信を獲得し、一回り大きく成長した自分に気付くことでしょ。

海外に行くとは日本では経験できないことがたくさんあります。**失敗を恐れずにチャレンジし、楽しんで下さい。企業は慣れない環境や未知の経験でもワクワクしながら挑戦できる好奇心旺盛な人材を求めています。**

社会へ出る前に、世界を知る その挑戦が可能性の扉を開く

金沢工業大学 研究支援機構 産学連携室 教授
元ジェトロ（日本貿易振興機構）・ソウル事務所長
大砂 雅子さん



グローバルな視点を持つことは、もはや海外志向の高い一部の学生だけに求められるスキルではありません。**いま、日本の製造業の売上は約6割が海外市場によるものであり、日本のGDPの7割を占めるサービス業でもすでに国外に販路を求める動きが始まっています。例えば地方の企業でも、どんな業種でも入社後、海外勤務を命じられる可能性は大いにあるのです。**こんな時代だからこそ、世界でいま何が起きているかを知り、**学生のうちから生まれ育った環境をリセットして異文化を体験し、日本にはないビジネス習慣を知ることはとても重要。**海外インターンシップは、社会人として生きていく力を養う良いきっかけになると思います。

日本企業の売上高の地域別構成比 (%)

年度	(集計社数)	国内	海外
2000年度	(547)	71.4	28.6
2001年度	(581)	68.5	31.5
2002年度	(592)	67.2	32.8
...	...	...	...
2013年度	(211)	45.6	54.4
2014年度	(212)	43.1	56.9
2015年度	(186)	41.7	58.3

日本企業の海外売上高比率は拡大し
2013年度以降は国内を上回っている

出典：日本貿易振興機構「ジェトロ世界貿易投資報告」
2016年版～広域経済圏と日本企業の成長戦略～ 総論編 概要